

三重県実業団バドミントン連盟内規

1. 登録関係

- 1) 基本的には事業所単位の登録とする。（同じ会社でも事業所別に登録）
- 2) 単体事業所では試合（団体戦）に参加する場合に人数が足りない場合は複数事業所の合同登録も認める。
この場合の登録時には主となる事業所の所在地・代表者を記入し、その主となる所の事業所の承認を必要とする。
- 3) 当連盟に登録すると日本実業団連盟にも登録される。
（当連盟登録費の中に日本実業団連盟登録費も含む）
- 4) 登録者は会社・官公庁の正式従業員とし、アルバイト等は認めない。
但し会社の子会社等で50%出資会社であれば認めるものとする。

2. 試合関係

1) 年間行事として当連盟が主催する試合は下記の通りとする。

- ①三重県実業団バドミントン選手権大会兼全日本実業団選手権大会県予選
- ②三重県実業団バドミントン前期リーグ戦大会
- ③三重県実業団バドミントン後期リーグ戦大会
- ④三重県実業団バドミントン個人戦選手権大会

2) 各試合の競技規則

上記は現行の日本バドミントン協会競技規則とする。

3) 各試合の服装および出場規定

- ①白を基調とした服装とし、色物の場合は、日本バドミントン協会検定合格品とする。それ以外場合は棄権とする。
- ②所属チームの名札をユニホームの背面に明示する事。
- ③男子選手の女子の試合への出場及び女子選手の男子の試合への出場は社外選手を含め、これを認めない。
違反の場合は棄権とする。

4) 三重県実業団バドミントン選手権大会兼全日本実業団選手権大会県予選

- ①試合は団体戦で、男女共登録人数を4～12名とし、2複3単にて試合を行う。
- ②試合は、参加チーム数が6チーム以上の場合は予選ブロックでリーグ戦を行い、その結果を受けて順位決定戦を実施する。9チーム以上の場合は予選ブロックを3つに分ける。
また、5チーム以下の場合には全チームのリーグ戦にて順位を決定する。
- ③参加費は1チーム 10,000円とする。
- ④参加資格は、昨年度三重県バドミントン協会登録者で、当連盟に加盟している者とする。
- ⑤チーム編成は、県内の同一会社（事業所が分かれていてもこれを認める）とする。
- ⑥基本的には3名以上の審判資格（3級以上）を有するものが入っている事。
- ⑦大会の上位チームには、その年の全日本実業団選手権大会の出場資格を与える。

なお、東海実業団選手権大会に出場されるチームへは大会出場補助金として昨年度の前期・後期リーグ戦の総合順位で上位の1チームに10,000円を補助する。

（全日本実業団大会の三重県出場枠数についてはその『前年度の登録数』と、東海ブロックよりの推薦枠があり、『前年度の東海実業団選手権大会で上位チームの県に出場枠が行く』事により決まる。尚、東海ブロックの推薦枠数は、前年度の全日本実業団選手権大会でベスト16に入ったチームの地域ブロックに割り当てられる。）

⑧予選ブロックの設定については昨年度の結果を反映させる。トーナメントの組み合わせについては、昨年のベスト4をシードとし、残りのチームについては当日抽選を行い決定する。

5) 三重県実業団バドミントンリーグ戦大会

- ①リーグ戦は前期・後期の年2回実施とする。
- ②試合は団体戦で、男子は登録人数を4～7名とし2複3単、女子は登録人数を2～4名とし1複2単で試合を行う。又、単・複は兼ねて出場可能とする。
- ③試合はリーグ戦方式とし、各部順位を決定する。
- ④各リーグの編成方法については以下の内容を基本とする。
基準趣旨：個人戦大会出場基準に合わせ各部をクラス分けし、総チーム数によるリーグ割を明確にする。
編成基準 a)：Aクラス（1部）は6チーム固定とする。
編成基準 b)：Bクラス以下（2部以下）は総チーム数により5～7チームのリーグ編成とする。（基本6チームか7チーム）
※総チーム数が21、27の時は5チーム編成又は7チーム編成を検討し、競技委員長はチーム数を5チームと7チームの2パターンを作成しプログラム編集会議で議論の上、決定する。
入替基準 a)：Aクラス（1部）への入替（1部⇄2部）は1チームのみとする。
入替基準 b)：Bクラス内（2部⇄3部）は及びBクラスへの入替（3部⇄4部）は2チームの入替とする。
入替基準 c)：その他6～7チーム編成の部間は2チーム、下部リーグが5チーム編成の場合は1チームの入替とする。但し、総チーム数が変動した場合、Cクラスで調整を行うため入替数は変動する場合がある。
- ⑤参加費は男子1チーム17,000円、女子1チーム3,000円とする。
- ⑥参加者は、本年度三重県バドミントン協会登録者で当連盟に加盟している者とし、選手変更および追加申請は以下とする。
社外選手を含め大会第1日目、第1試合開始前までに、競技委員長若しくは会場責任者に許可を得たうえで追加及び変更を行う。
（追加選手の場合、会場責任者は選手登録の有無を確認する）
- ⑦当連盟へ正式登録者以外の不正登録者の出場が発覚した場合は出場した試合全てを棄権とする。
- ⑧複数チーム登録されている場合には、後期リーグ戦において前期登録の選手と後期登録の選手は入れ替えを認めるものとする。

- ⑨試合の順位は勝敗にて決定するが、同率のケースは a. 取得マッチ率上位
b. 取得ゲーム率上位 c. 取得ポイント率上位 d. 直接対戦の勝者の順に決定する。
但し、棄権の場合、勝点は1試合▲0.5点、喪失マッチ数3・喪失ゲーム数6・喪失ポイント数126とする。（ストレート負けと同等）
- ⑩女子チームの登録については、1名の所属選手がいれば社外の選手を起用してもこれを認めるものとする。又、実業団内の合同チームも認めるものとする。但し年間を通して同一選手とし、それぞれ連盟に登録すること。
- 試合形式から社内外を問わず2名揃えば出場可能であるが、社外の選手を1名加え社内・社外選手で複1、社内選手で単2の3名での出場も認めるものとする。
- 社内外1名づつの場合、双方の合意が得られれば、単2をエキシビジョンとして実施することを認める。
- ⑪男子チームの出場人数が社外選手を含め4名に満たない場合は、3名でも出場を認めるものとし以下の規定に準ずる。
- ※社外選手規定
- ・社外選手は複のみ出場可能とする。
 - ・社外選手を含め3名の場合は第2ダブルスおよび第3シングルの棄権とする。
 - ・社外選手を含まない3名の場合は第2ダブルスを棄権とする。
 - ・社外選手は前期・後期で変更を可能とし、その都度、連盟に登録すること。
- ※申し込み用紙への上記の件の対応については、社外メンバーの欄へ氏名、所属協会登録番号を所定の欄へ記載する。
- ⑫男子チームにおいても出場人数が4名に満たない場合、弊連盟登録チームに於いて双方合意のもと合併チームでの出場を可能とする。
- ⑬審判資格取得者について
- ・各事業所において、審判資格を有する選手（監督兼務を含む）を2名以上登録するものとする。
- ※2名いない事業所は1年猶予期間を与え取得してもらうようにする。

6）三重県実業団バドミントン個人戦選手権大会

- ①試合は年1回とし、単・複を行う。
- ②試合はトーナメントとし敗者復活等はないものとする。
但し申し込み枠での応募数が少ない場合の対処について下記に示す。
- ・3チームの場合：リーグ戦とする。
 - ・2チーム以下の場合：試合は不成立とするが、応募選手の同意のもと他の枠へ組み入れる。
- ③参加資格は、本年度三重県バドミントン協会登録者とする。
- ④参加費は、当連盟加盟者は1人1種目2,000円とし、一般および大学生は1人1種目 2,100円とする。
（2025/7/31 メール配信による「臨時理事会」書面審議にて2025/8/1に可決）
- ⑤大会の種目は、一般男子A～C、一般女子A・B、年齢別男子、年齢別女子の各単・複、
一般混合A・B、年齢別混合（30・40・50・60）とする。（2023年度（第44回個人戦大会より 60歳以上を新設））
- ⑥各種目の資格は（単・複共用）

一般男子Aクラス （年齢制限なし）	リーグ戦1部程度の実力がある選手。 2部以下の選手で、本年度県協会主催の個人戦（社会人・国体予選・県総合選手権）の一般の部で単ベスト16、複ベスト8入賞者。
一般女子Aクラス （年齢制限なし）	リーグ戦1部程度の実力ある選手。 本年度県協会主催の個人戦（社会人・国体予選・県総合選手権）の一般の部で単ベスト8、複ベスト4入賞者。
一般男子Bクラス （年齢制限なし）	リーグ戦2～3部程度の実力がある選手でAクラス以外の者。
一般女子Bクラス （年齢制限なし）	女子Aクラス以外の者。
一般男子Cクラス （年齢制限なし）	リーグ戦4～6部以下程度の実力がある選手でA、Bクラス以外の者。
年齢別男子、女子 （30歳以上）	年齢は試合当日現在の年齢とする。
年齢別男子、女子 （40歳以上）	年齢は試合当日現在の年齢とする。
年齢別男子、女子 （50歳以上）	年齢は試合当日現在の年齢とする。
年齢別男子、女子 （60歳以上）	年齢は試合当日現在の年齢とする。

- ⑦出場選手1人につき単・複とも2種目以上の参加を認めない。
備考：全日本シニアバドミントン選手権大会の選手選考にあたり、上記年齢別の上位入賞者を選考対象者の参考とする。
但し、出場の制限（参加枠）に対し、出場希望者が超えた場合、希望者の実力を考慮した上で選考する。

3. その他

- 売却用シャトルcock代について以下のように定める。
- ・新品：4,000円 / 1打 ・A：1500円 ・B：700円 ・C：100円
- 公平さを期するために、リーグ戦大会では最終日の最終試合が終了後に希望者に売却する。

4. 表彰規定

- 1) 全日本実業団予選大会および個人戦大会の上位3位入賞者へは表彰状を授与する。
- 2) リーグ戦大会において優勝チームへは表彰状を授与する。

5. ホームページの運用について

- 1) 各種大会のPRに活用し連盟事業の活性化を図るとともに大会結果を出来る限り迅速に更新する。
- 2) 大会結果や各種PRなどの情報公開を主目的とし、混乱防止のため掲示板の設立や各種申込みの受付は行わない。

6. 規則

1) 内規の改廃

この内規についての改廃は、理事会において審議し、総会において承認を得る。

【付則】 改訂履歴

1. 本会の内規は平成13年4月1日より施行する。
2. 平成14年4月1日 一部改正
3. 平成15年4月1日 一部改正
4. 平成16年4月1日
 - 1) 各試合の服装の改訂。（ペナルティ制の廃止→棄権とする）
 - 2) 三重県実業団バドミントンリーグ戦大会要項の見直し
 - ・参加費の見直し（1チーム13,000円→12,000円）
 - ・入替戦の廃止
 - ・社外選手制導入
 - ・点数制順位決定規定の導入
5. 平成18年4月1日
 - 1) 個人戦大会の参加資格の見直し
 - ・リーグ戦大会構成部数の減少（男子6部）に伴う修正）
 - 2) 三重県実業団バドミントンリーグ戦大会要項の見直し
 - ・社外選手規定の見直し（社外選手含めて3名での参加を認める）
 - ・点数制順位決定規定の見直し
6. 平成19年4月1日
 - 1) 三重県実業団バドミントン選手権大会兼全日本実業団選手権大会県予選の試合形式見直し・参加チーム数が6チーム以上の場合は予選ブロックを設定。
 - 2) 東海実業団選手権大会出場チームへの補助金額見直し。
 - 3) 三重県実業団バドミントンリーグ戦大会
 - ・リーグ編成チーム数および入替規定の見直し。
 - ・社外選手について半期ごとの変更を許可する。
 - 4) 三重県実業団バドミントン個人戦大会
 - ・成年男子を年齢別・3ブロックに設定。
（男子：30歳以上・40歳以上・50歳以上）
7. 平成20年4月1日
 - ・リーグ戦大会参加費改訂
 - ・個人戦大会（年齢別）の位置づけを追加
 - ・売却用シャトルコック代の明記
8. 平成21年4月1日
 - ・全日本実業団選手権大会県予選大会の予選ブロックについて9チーム以上のブロック分けを追加。
 - ・リーグ戦大会、棄権チームの勝点について修正。（▲1点を▲0.5点へ変更）
 - ・リーグ戦大会入替規定の変更。（但し、6チーム編成の部は従来通り1チームとする）←削除。
 - ・個人戦大会への参加資格追加。（大学連盟に登録していない大学生の参加資格を認める）
 - ・各大会での上位入賞者への表彰規定を追加。
 - ・ホームページの運用規定を追加。
9. 平成23年4月1日
 - ・リーグ戦大会におけるリーグ編成方法および入替基準の見直し。
 - ・リーグ戦大会女子の部における補足事項の追加。
 - ・個人戦大会参加費の見直し。
10. 平成24年4月1日
 - ・個人戦大会 年齢別女子の部を新設。
（女子：30歳以上・40歳以上・50歳以上）
11. 平成25年4月1日
 - ・規約第4章第9条第5項に「特別理事 1名」を新設。
 - ・規約第4章第10条第6項に「特別理事」の職務を追加。
 - ・内規第2章第5項の男子1チームの参加費を改訂。

12. 平成27年4月1日
- ・リーグ戦大会参加費改訂（男子 1チーム：14,000円 → 15,000円）
 - ・個人戦大会参加費改訂（非加盟者：臨時加盟費（100円/1人）の撤廃と参加費の改訂 1人1試合：1,500円 → 1,600円）
13. 平成28年4月1日
- 2. 試合関係 第6）項：「三重県実業団バドミントン個人戦選手権大会」について、参加チーム数が少ない場合の対応を追加。
 - ・3チームの場合：リーグ戦とする。
 - ・2チーム以下の場合：試合は不成立とするが、応募選手の同意のもとエキシビションとして他の枠へ組み入れる。
14. 平成30年4月1日
- 3）各試合の服装規定に下記出場規定を追加。
 - ③男子選手の女子の試合への出場及び女子選手の男子の試合への出場は社外選手を含め、これを認めない。
15. 2019年4月1日
- 4）三重県実業団バドミントン選手権大会兼全日本実業団選手権大会県予選登録者数上限を本大会に合わせて 7名から12名に変更。
 - 5）リーグ戦大会 参加申請について下記一分を追加。
※申し込み用紙への上記の件の対応については、社外メンバーの欄へ氏名、所属協会登録番号を所定の欄へ記載する。
16. 2020年4月1日
- 5）リーグ戦大会について
選手変更及び男子合同チーム更既定の追加
17. 2022年4月1日
- 5）リーグ戦大会について
参加費の改訂（男子 1チーム ¥15,000 → ¥17,000）
⑬審判資格取得者について
18. 2023年4月1日
- 5）リーグ戦大会について
⑬審判資格取得者について（有資格者を 1名以上含めることが望ましい。 → 最低1名審判資格取得者がいる事。）
19. 2025年4月1日
2. 試合関係
- 5）リーグ戦大会について
 - ④リーグ編成方法：編成基準
 - a) Aクラス（1部）及びBクラス（2部・3部）は6チーム編成とする。
→Aクラス（1部）は 6チーム固定とする。
 - b) Cクラス（4部以下）は総チーム数により、5～7チームのリーグ編成とする。
→Bクラス以下（2部以下）は総チーム数により 5～7チームのリーグ編成とする。（基本 6～7チーム）
- 下記補足の追加
- ※総チーム数が21、27の時は5チーム編成又は7チーム編成を検討する。
競技委員長はチーム数を5および7チームの2パターンを作成し プログラム編集会議で議論の上、決定する。
 - ⑬審判資格取得者について
各事業所において、登録者数に対し 20%以上の有資格者を含めることが望ましい。
又はリーグ戦において原則1チームにつき最低1名審判資格取得者がいる事。
※事業所Aチーム、Bチーム・・・とあればAで1名、Bで1名必要という解釈。
→各事業所において、審判資格を有する選手（監督兼務を含む）を2名以上登録するものとする。
※2名いない事業所は1年猶予期間を与え取得してもらうようにする。
- 6）三重県実業団バドミントン個人戦選手権大会
 - ⑤大会の種目（年齢別）について「60歳以上」を追加。
3. その他
- 売却用シャトルロック代について
 - ・新品：3,000円 / 1打 ・A：700円 ・B：200円 ・C：無料
 - ・新品：4,000円 / 1打 ・A：1500円 ・B：700円 ・C：100円
20. 2025年8月1日
- ・個人戦大会参加費改訂（加盟者：参加費1,500円 → 2,000円 / 非加盟者：1,600円 → 2,100円）